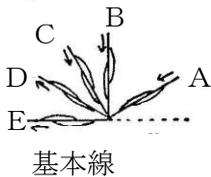


中根式基本文字表

オ列	エ列	ウ列	イ列	ア列	
					ア行
					カ行
					サ行
					タ行
					ナ行
					ハ行
					マ行
					ヤ行
					ラ行
					ワ行



覚え方

- ア列の2倍はオ列
- イ列の2倍はエ列
- ア列の反対か濃く書けばイ列
- オ列の真ん中に点を打てばウ列
- クツフユは例外

線の種類

長短、曲直、濃淡、加点、方角の5つからなっております。

長短…… 1 : 2 (4ミリ、8ミリ)

角度

A = 30度

B = 90度

C = 60度

D = 30度

E = 0度

濁音

濁音は濃線にします。ヂはジを用い、グブツは右または上の中部に加点します。

バ	ハ	ダ	タ	ザ	サ	ガ	カ
((ノ	ノ	ノ	ノ	—	—
ヅ	ツ	ブ	フ		グ	ク	
ノ	ノ	ノ	ノ		ト	ト	

半濁音

半濁音は、右または上の中部に半円をつけます。



ンのつけ方

「ン」は小円、ただし逆記します。例えばカンのとき、ンをカの頭に書きます。小円につけ方は、直線には右か上、曲線には必ず内側につけます。

なお、続ける場合には、無理のない、書きよい方につけます。

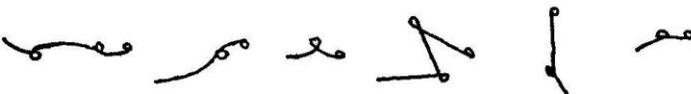
コン ケン ツン キン テン タン カン



マン モン ナン セン サン シン アン



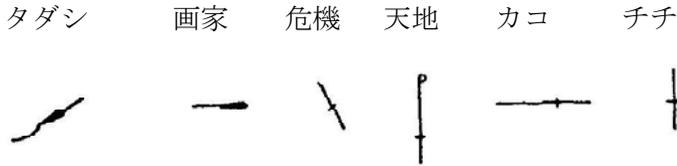
ナンモンアン サンセン アンシン ツンケンコン テンキン カンタン



切線

同じ方向の同じ濃淡の直線が続いたときは、次のような切線を用います。

ただし、曲線の場合や「画家、むただし」等のように、濃線と淡線が続くときは、切線を用いません。



繰り返し

2音以上の繰り返しは、文字の終わりに、次のように「繰り返し標」をつけます。



加點字

「ウスヌムル」のように、点のある文字が続くときは、文字と文字の中央に1つだけ点を打って、次のように省略するすことにします。

ヌル ウム ネムル ルスバン スズキ スル



詰音

詰音は、次のように組むか平行に書きます。

トッタ コッカ ヤッタ カツケ ケッカ ソッキ



文例



ニイカ クカンオ ニヒ ウヨト ノトンコ ←

ツコ カスマ イモオ トウヨシ イソサオ ←

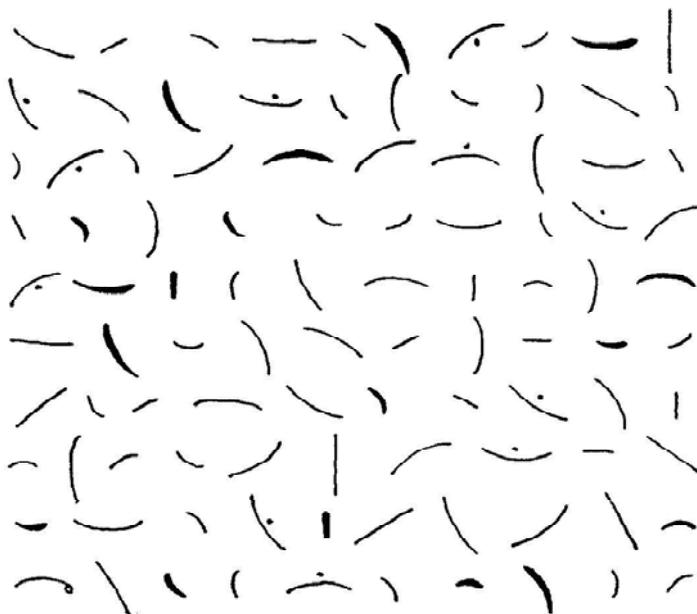
イサタク ワンテオ カステ カカイ コウ ←

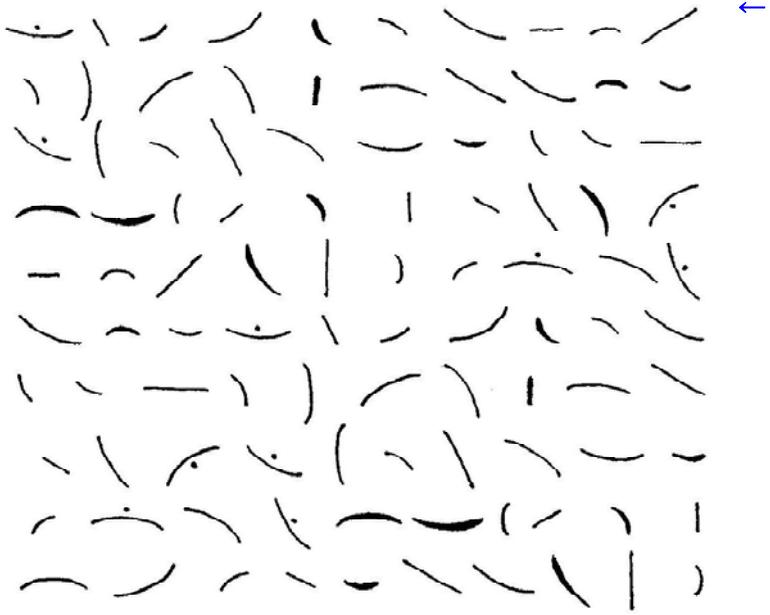
今度の土曜日に、音楽会に、お誘いしようと思いますが、ご都合いかがですか。お電話ください。

読む練習

速記文字は右から左へ読みます。

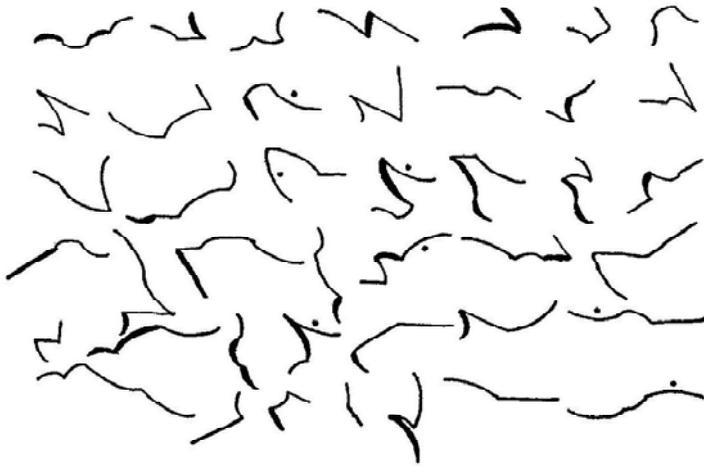
1 線練習



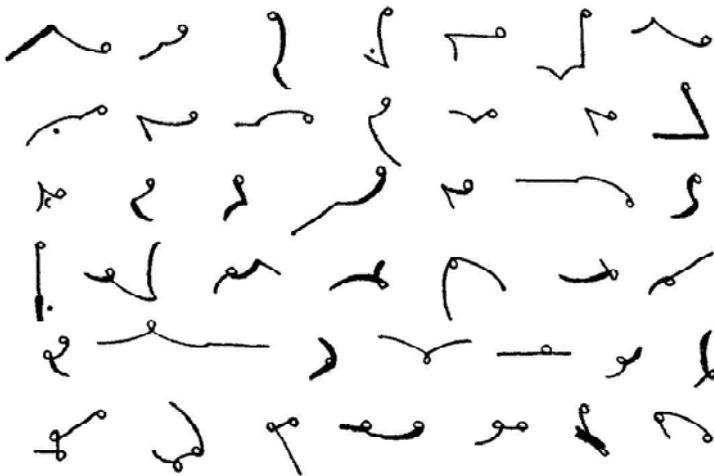


単語練習





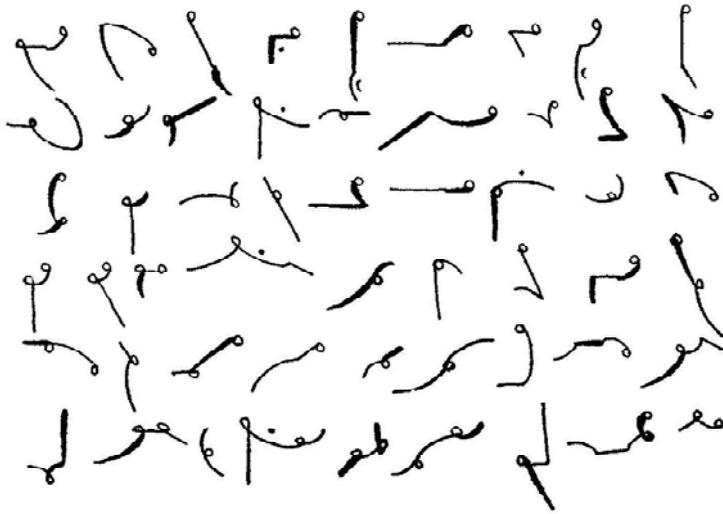
例題



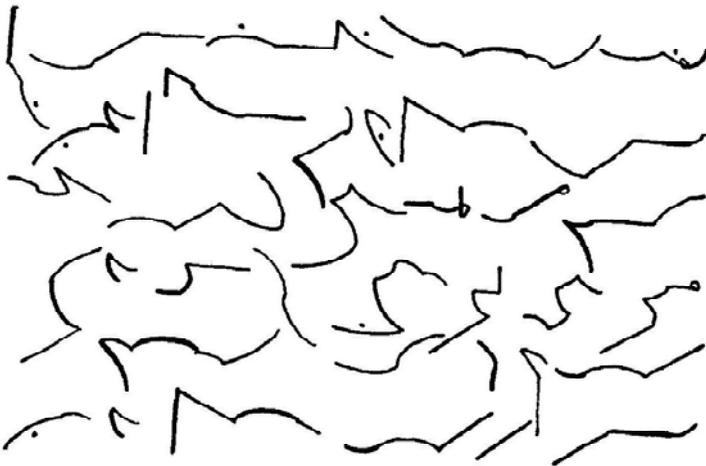
温度 紳士 便利 本部 今夜 天才 恩師
 タンス のんき 門下 進路 単位 奮起 言語
 安否 心理 銀座 前途 任期 縁故 万事
 天狗 放任 富士山 場面 絵本 記念 登山

森林 光線 油断 疎遠 禍根 自信 ボタン
とんちんかん 予算案 探検 念願 関心 論文 遠近

読む練習

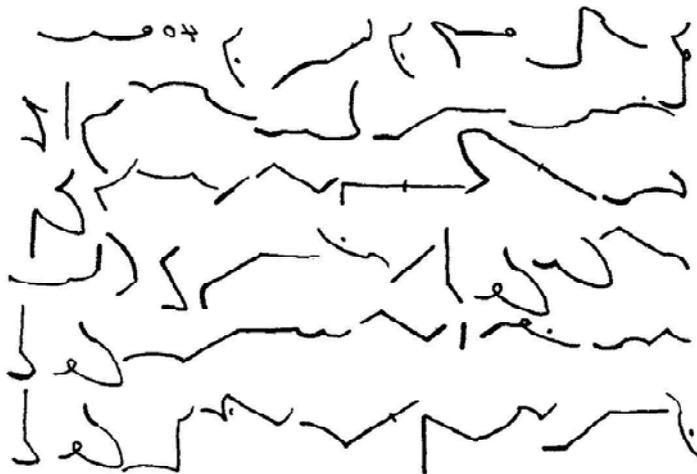


単文練習



自分の生命を打ち込むことのできる
仕事を持っている人は幸福であります。
そこにはどんな苦難が押し寄せようとも尽きない
感謝と新しい力と言ひ知れぬ喜びがあり、それと
ともに生きてゆくその生命は
仕事とともに不滅であります。

読む練習



Handwritten text in Arabic script, consisting of approximately 10 lines of cursive writing. The text is written in black ink on a white background. The script is highly stylized and appears to be a form of Arabic calligraphy or a specific dialect. The lines are somewhat irregular and overlapping, suggesting a continuous flow of text. The overall appearance is that of a handwritten note or a page from a manuscript.